



はじめに 3

プロローグ

そもそもプレゼンとは？

- Q1 論文にはない、「ライブ」の威力を認識しているか？ 8
- Q2 発表は諸刃の剣だと気付いているか？ 12
- Q3 あなたの「発表」は、進化の歩みを止めていないか？ 14
- Q4 英語の発表だからと必要以上にビビっていないか？ 16

CHAPTER

1

相手本位のプレゼンテーションとは？

The audience is always right.

- Q5 「相手本位のプレゼンテーション」を意識しているか？ 20
- Q6 時間内に終われるか
——発表は相手の時間を消費するものだと認識しているか？ 23
- Q7 熱くなりすぎていないか？ 26
- Q8 発表が双方向コミュニケーションだと意識しているか？ 28
- Q9 聴衆がどんな人たちかを知ろうとしているか？ 31
- COLUMN** 相手を知ろうという姿勢は良好なコミュニケーションの鍵 34
- Q10 聴衆はあなたの発表に興味がない、と認識しているか？ 35
- Q11 結論を最初に言う習慣を身に付けているか？ 37
- Q12 その発表でイタイコトを 20 秒で述べられるか？ 41

でるくんのプレゼンテーション 1 45

CHAPTER

2

相手本位のスライド作り

聴衆に負荷をかけないための原則

- Q13 できるだけ絵や図にしているか？ 50
- Q14 6 行ルール（英語なら 7 行）を守れているか？ 54
- Q15 箇条書きやフローチャートで視覚化できているか？ 59
- Q16 アニメーションを上手く使えているか？ 62
- Q17 1 秒で伝わるスライドタイトルを付けているか？ 65
- Q18 まさか聴衆に視力検査をさせていないか？ 67
- Q19 安易なコピーに頼っていないか？ 73
- Q20 自分にしかわからない略語を使っていないか？ 75
- Q21 派手になりすぎていないか？ 79

でるくんのプレゼンテーション 2 82

CHAPTER
3

パート別・プレゼンテーションのコツ
聴衆をイイタイコトに導くために

Q22 向かうべき北極星を最初に示せているか？	92
Q23 「自分の問題だ」と思わせるイントロダクションにしているか？	96
Q24 サラッと本題に入れているか？	101
Q25 相手に解釈を任せていないか？	103
Q26 明日に向かって発表しているか？	108
Q27 結語 (take home message) を意識しているか？	111
COLUMN 「Acknowledgements」や「謝辞」を入れるべきか？	114

CHAPTER
4

プレゼンテーションを洗練する
それで本当にイイタイコトが伝わるのか？

Q28 すべてのスライドのベクトルが北極星に向かっているか？	116
Q29 時間制限を早口でカバーしようとしていないか？	118
Q30 「話してみた感じ」でセリフとスライドを調整できているか？	120
Q31 人の言うことに耳を傾けているか？	123
Q32 自分の話し方の癖を見抜いているか？	125
Q33 音程を下げて、腹には力を入れているか？	128
Q34 「立て板に水」になっていないか？	130
◎てるくんのプレゼンテーション 3	133

CHAPTER
5

いよいよ本番
相手本位のプレゼンテーションへ

Q35 質疑応答 1 質問を言い換える準備ができているか？	152
Q36 質疑応答 2 質問を遮る準備ができているか？	155
Q37 質疑応答 3 泣きつく準備はできているか？	157
COLUMN 共同演者の役割について	160
Q38 潔く諦めて (明らめて) いるか？	161
Q39 出だしに集中しているか？	164
Q40 失敗から学んでいるか？	166

◎てるくんのプレゼンテーション 1	169
-------------------	-----

あとがき	179
Message List	180